

2019年7月30日

信州ソーシャル・イノベーションフォーラム2019 リレートークレポート



NPO 法人 AIT
理事/MAD レクチャー

堀内 奈穂子 氏

テーマ「アート」

みなさん、こんにちは。NPO法人アーツイニシアティブトウキョウ(AIT)の堀内奈穂子と申します。私共はアートのNPO団体ですので、アートを通じた教育の場や社会課題を考える事についてご紹介します。

私は長野県出身で、スコットランドの大学院で現代美術を学びました。ゆくゆくは、長野県でアートのプラットフォームを作るという事にも強く関心をもっています。AITではキュレーターという肩書がついていますが、いわゆる一般的な美術館に所属して展覧会を作るという仕事に特化しているわけではなく、アーティストと一緒に新しいアイデアを生み出したり、新たな場所づくりをしたりという活動をしています。イギリス在住中も白い空間に作品を展示するというように展覧会の形だけではなく、普段美術館には来ないような街にいる人たちや学生・アーティストが交じりあって新しい知識を生んでいくという事に関心を持っていました。2008年から現在のAITに所属しています。

アーツイニシアティブトウキョウ(AIT)について

AITは2001年に立ち上げたNPOです。もともと6人のキュレーターとアートマネージャーが立ち上げていて、現在そのメンバーは美術館の館長や、イギリスのロンドンの現代美術館でキュレーターになっています。AITの主なプログラムとして国内外の個人・企業・財団・文化機関などと連携しながら、芸術が生まれる場作りと、それを人々に伝えてゆく「仕組み作り」を行なっています。



分科会の様子

AIT が取り組む 4 つのプログラム

現在 4 つの主なプログラムがあり、2001 年当時から取り組むのが「現代アートの教育プログラム」です。2003 年からは海外芸術家及び研究者、キュレーターを招へいして一定期間東京に滞在して制作やリサーチをしてもらう「アーティストインレジデンスプログラム」。最近では企業の方々とお仕事する機会が多く、企業の文化事業や、アートの企画運営を担っています。さらに近年は、よりよく生きる事とアートをもっと深く繋げようとアート×福祉の協働を考えるような新しいプログラム作りを行っています。

現代アートプログラム

現代アートのプログラムについてご紹介します。美術大学で現代美術を学びたいときに、哲学思想と社会学を繋げて学べる場が、NPO 設立当時は多くありませんでした。そこで、理論系の実践者や美術館の館長、ビジネスのプロとしてアートを手掛けている人を講師として呼び、レクチャープログラムを行って参りました。このプログラムは現在までに 2400 人以上の修了生がいて、アート界で働く人もいれば、会社でアートのプロジェクトを立ち上げて私達と仕事をするという人もいます。

アーティストインレジデンス

アーティストインレジデンスプログラムは、地域や行政の方々との連携がしやすいものだと思います。海外からのアーティストを1カ月～3カ月招聘し、制作・リサーチをしてもらいます。これまでに様々な国内外の団体と連携・協働を行ってきました。アーティストが一定期間東京で生活することによって、彼らが見ている社会の視点や制作への眼差しを私たちは多く学ぶことができます。このプログラムは必ず教育プログラムとアートを重ねながら進めています。



AIT や自身の活動等について説明(分科会)

AIT×企業のプログラム

これらの二つの実績によって、近年は日産アートアワードの企画運営に関わったり、マネックス証券と現代アートの公募プログラムを 10 年以上続けたりなど、企業との活動も増えてきました。近頃は企業の方々もクリエイティビティを磨くことに関心が有り、企業のがアートプロジェクトを始めたいという事でご相談いただく事も増えています。

AIT×福祉のプログラム

2016年から2018年まで、日本財団から助成をいただき、児童養護施設や里親家庭といった多様な環境下の子どもたちをはじめ、子ども・若者たちを対象とした、現代アートの批評性を交えた学びの場を繋げています。子どもたちとアートを一緒に考え、アーティストとの出会いの場を作る事や、社会的課題を考えるべきは大人であると考え、大人に向けたアートと福祉の取り組みをしています。

*この内容は 2019 年 7 月 30 日のイベント開催時のものです。



リレートーク会場の様子

アートは非常に抽象的なものですし、具体的な回答が決してあるものではないですが、だからこそ福祉や他分野との協働が実践できるものであると思っています。もしご関心がありましたらこの後の分科会へお話を聞きにいらしてください。ありがとうございました。

【 リレートークに関連する SDGs GOALS…4,10 】



堀内 奈穂子
NPO 法人 AIT
理事/MAD レクチャーラー
AIT 公式ホームページ
<http://www.a-i-t.net/ja/>